

## 開催趣旨

2014年8月20日の広島豪雨災害は75名の尊い命を奪った。深夜の局所的集中豪雨という極めて厳しい条件下での災害であったが、このような豪雨災害はわが国のどの地域でも起こりうる災害と言える。災害に伴う避難情報は地元自治体が発するものではあるが、避難情報が適時に住民の基に届くとは限らず、日頃より住民一人一人が災害の危険性を的確に認識し、災害時には自発的な避難行動がとれることが望まれる。そのためには、市民の防災意識を高めるための市民向け防災教育の実践が大きな課題とされている。

そこで今回は主に呉市をフィールドに市民を対象とした防災教育に取り組まれている加納誠二先生を講師にお招きし、市民防災教育の現況と今後のあり方についてご講演頂く。自主防災組織や学校教育を通じてどのような防災教育が可能であるか、直面している課題や今後の展望についてディスカッションしたい。

## テーマ/

# 「防災まちづくりと今後の市民教育のあり方」

## 講演者/

加納 誠二 先生

呉工業高等専門学校 環境都市工学科 教授

Seiji KANO

1970年呉市生まれ。広島大学大学院工学研究科博士課程前期修了。

広島大学助手を経て、2011年呉工業高等専門学校准教授。2014年同教授。

専門は地盤工学。博士（工学）。呉市防災会議委員など

2013年度より呉市において市民防災リーダー育成のための講座に従事されている。

日時/ 2015

12/06 SUN

14:00 - 16:00

## 場所/

広島工業大学 広島校舎  
301室 (先着36名)

〒730-0811 広島市中区中島町5-7

TEL: 082-249-1251

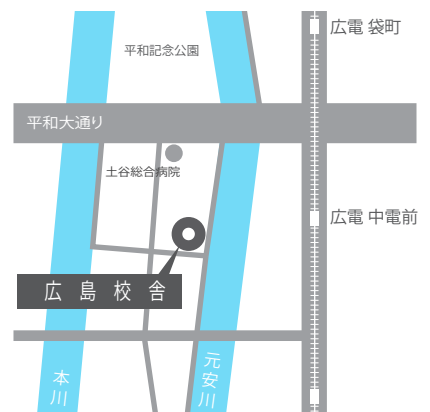
## プログラム/

- 14:00 ~ 14:05 開会挨拶
- 14:05 ~ 15:35 講演 「防災まちづくりと今後の市民教育のあり方」  
加納誠二 先生  
(呉工業高等専門学校 環境都市工学科 教授)
- 15:35 ~ 15:55 ディスカッション
- 15:55 ~ 16:00 閉会挨拶

## 申込み/

電子メールにて、件名を「12月6日参加申込み」とし、「お名前・所属・連絡先（電話番号、E-Mail）」をご記入の上、2015年12月2日（水）までにご連絡ください。

岡辺重雄（福山市立大学内） E-Mail: s-okabe@fcu.ac.jp



※会場には駐車場がないため、公共交通でご来場ください。

主催/ 公益社団法人 日本都市計画学会中国四国支部

(担当: 学術委員会 事務局: 広島市西区楠木町1丁目14-10-202 (株) 地域計画工房内)